

## 6 救急業務に関するフォローアップ

## 6 救急業務に関するフォローアップ

### (1) 背景・目的

救急業務に関する取組状況については、地域によって差が生じている。このため、アンケート調査により実態を把握していくとともに、毎年度の重点課題を設定した上で、消防庁が都道府県の担当部局とともに全国の消防本部を個別訪問し、必要な助言を行うことにより、救急業務の全国的なレベルアップを図っていくことが必要である。

(「平成28年度救急業務のあり方に関する検討会報告書」における提言)

### (2) フォローアップの方針

- 都道府県の消防担当部局を訪問し、重点課題等に関する取組状況を聴取するとともに、各消防本部に対するフォローアップ方針を確認
- 都道府県の消防担当部局とともに消防本部を訪問し、現状と課題の認識を共有  
(先進的な取組については他の消防本部への展開を促進。また、課題については必要に応じて助言)
- 各都道府県を3年に1回程度訪問

## 6 救急業務に関するフォローアップ

### (3) アンケート調査

#### ① アンケートの概要

##### 〈 調査概要 〉

アンケート名称	「救急救命体制の整備・充実に関する調査」及び「メディカルコントロール体制の実態に関する調査」
調査対象	47都道府県(消防防災、衛生主管部局、MC協議会)、728消防本部、251地域MC協議会
調査方法	電子ファイル送付によるアンケート調査
調査期間	平成30年8月8日～9月25日(基準日:平成30年8月1日)
回答率	100%(現在、集計中)

#### ② アンケート結果

フォローアップの重点課題とした以下の項目について、アンケート等の結果を第3回検討会に報告

- 1 #7119(救急安心センター事業)の普及促進について
- 2 転院搬送ガイドラインについて
- 3 傷病者の搬送及び傷病者の受入れの実施に関する基準について
- 4 救急救命士の資格を有する救急隊員の推移について
- 5 指導救命士について
- 6 通信指令員への救急に係る教育及び口頭指導について
- 7 ICTの活用状況について
- 8 搬送困難事例への対応について
- 9 テロ災害等の対応力向上について

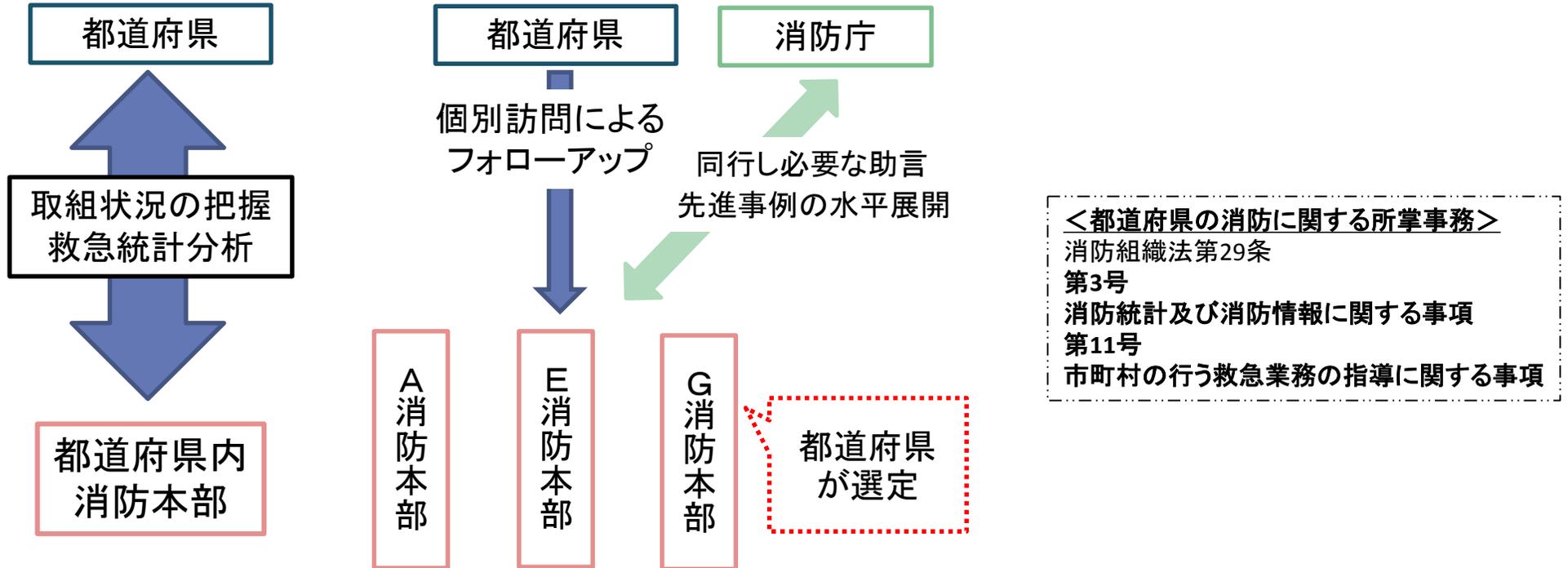
# 6 救急業務に関するフォローアップ

## (4)個別訪問

### ① 進め方

- 都道府県が主体となり、各消防本部における救急業務への取組状況を把握
- 救急統計を基に、都道府県消防担当部局が、都道府県内の各地域における救急需要や救急活動時間の変化等について分析
- 把握した取組状況や分析結果を基に、都道府県と消防庁が共同で消防本部を訪問（都道府県によるフォローアップ、消防庁による助言）

### 《フォローアップのイメージ》



# 6 救急業務に関するフォローアップ

## ② 実施状況～平成30年12月7日現在～

No.	日程	都道府県	消防本部	フォローアップ調査主な取組事例
1	5月23日(水) 5月24日(木) 5月25日(金)	香川県	①高松市消防局 ②三観広域行政組合消防本部 ③丸亀市消防本部	県全体として、ICTを導入。医療機関の状況や入力記録を後続隊に引き継ぐ機能を活用。今後、多数傷病者対応及び事後検証等で活用すべく機能強化を行っている。
2	8月27日(月) 8月28日(火)	熊本県	①熊本市消防局 ②阿蘇広域行政事務組合消防本部 ③有明広域行政事務組合消防本部	県内本部の現場活動時間を比較し、活動時間が長い本部が、活動時間に焦点をあてた再教育を実施した結果、約2分間の活動時間短縮につながった。
3	9月20日(木) 9月21日(金)	静岡県	①静岡市消防局 ②浜松市消防局 ③駿東伊豆消防本部	駿東伊豆消防本部では、口頭指導実施要領を策定し運用しており、MCIによる事後検証も行っている。
4	10月16日(火) 10月17日(水) 10月18日(木)	福岡県	①北九州市消防局 ②筑後市消防本部 ③甘木・朝倉消防本部 ④粕屋南部消防組合消防本部	北九州地域MCで行われている口頭指導技術発表会を契機に、県として消防学校で指令員の専科教育を計画するなど、県内での先進事例を水平展開中。
5	11月1日(木) 11月2日(金)	山口県	①下関市消防局 ②萩市消防本部 ③美祢市消防本部	下関市では、下関・長門地域メディカルコントロール協議会と市(消防局、医師会、保健部)が連携を図り、「高齢者施設等における救急要請について」の対応を行っている。
6	11月7日(水) 11月8日(木)	富山県	①富山市消防局 ②高岡市消防本部 ③砺波地域消防組合消防本部	県西部消防指令センターは、3本部(5市:高岡市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市)を管轄。口頭指導の強化のため、2つの地域MC医師参画の下、訓練を行っている。
7	11月13日(火) 11月14日(水)	沖縄県	①那覇市消防局 ②石垣市消防本部 ③中城北中城消防本部	県では、感染症の保健所との協定締結について、エボラ出血熱以外の感染症についても対応するべく動いている。また、石垣市では応急手当普及のため島内インストラクター、AEDステーションを活用。那覇市では、一隊あたりの救急出動件数が著しく多いので、予防救急のパンフを介護向けに配布している。
8	11月21日(水)	山梨県	①甲府地区広域行政事務組合消防本部 ②富士五湖広域行政事務組合富士五湖消防本部	・甲府地区広域行政事務組合消防本部では、観光客等の外国人の増加を踏まえ、ボイストラを導入すると共に、救急現場でICTを活用しテレビ電話を活用した通訳及び手話サービスを用いて活動を行っている(本サービスでカバーしきれない言語をボイストラでカバー)。

## 6 救急業務に関するフォローアップ

② 実施状況(参考)～平成30年12月7日現在～

